

図書館通信

甲府南高校図書館

平成30年2月

NO.10

2月です。暖かい日もちらほらと出てきましたが、油断するとまた真冬日！まだまだ春は遠いですね。今年インフルエンザが特に猛威を振っています。体調管理はくれぐれも怠らないようにしましょう。さて今年度も残すところあと2か月を切りました。今号の図書館通信ではまとめの意味も込めて貸出状況などを振り返っていきます。



○4月～1月の貸出状況（冊数）

1-1	249
1-2	251
1-3	252
1-4	126
1-5	517
1-6	335
1-7	199
計	1,929

昨年同時期 2,429

2-1	306
2-2	428
2-3	153
2-4	90
2-5	252
2-6	57
2-7	72
計	1,358

昨年同時期 933

3-1	266
3-2	305
3-3	150
3-4	285
3-5	82
3-6	132
3-7	100
計	1,320

昨年同時期 544

全学年合計4607冊（昨年同時期3906冊）

昨年度の同学年と比較すると、1年は20%減少、2年は45%増加。3年はなんと240%増加となりました。全体に占めるコミックの貸出割合も23%と昨年の30%から大幅に減少しています。活字に触れる機会が増えていることは素晴らしいことです！ただし傾向を見ると、小説などの文学の貸出に比べて、その他のジャンルはそれほど増えていません。今後は幅広く興味を持って読めるようになると、皆さんの知識もますます深まっていくと思います。進級するとなかなか読書の時間を確保するのが難しくなっていきますが、様々な機会での読書の経験は生きていきますので、是非とも習慣化できるようにしましょう。

○今年人気があった本TOP3

1位（12回貸出）

『当たりすぎてつい眠れなくなる心理テスト』（中嶋 真澄//著）

2位（11回貸出）

『君の臍臓をたべたい』（住野 よる//著）

『また、同じ夢を見ていた』（住野 よる//著）

3位（10回貸出）

『ケーキ王子の名推理（スペシャリテ）2』（七月 隆文//著）

4位は『よるのばけもの』『文豪ストレイドッグス外伝 綾辻行人VS. 京極夏彦』

5位は『狐笛のかなた』『か「」く「」し「」ご「」と「」が続きます。』

（ちなみに昨年は『海の見える理髪店』（荻原 浩）『君の臍臓をたべたい』（住野よる）が1位でした）

昨年1位の『君の臍臓をたべたい』。その牙城を崩したのは意外にも(?)心理テストでした。それでもトップ5に4作品が入っている住野よるさんは、負けてなお強しといったところでしょうか。来年はいったいどんなランキングになるのか早くも楽しみです！読んで面白かった本は友達に薦めてみてくださいね！！

PICK UP

『わたしは10歳、本を知らずに育ったの。』

シャンティ国際ボランティア会 合同出版 016 74
私たちが当たり前のように通う学校や読んでいる本。しかし国外に目を向けると、この日常が貴重なことなのだと気づかされる。アジアの国々では戦争や貧困、差別などの影響で小学校すらまともに通えない子どもたちが大勢いる。そんな子どもたちのために日本のボランティア団体が長年図書館をつくる活動を続けてきた。海の向こうの過酷な現状と、そこに光を照らすような活動。今まさに勉強と向き合っている皆さんにこそどちらも知っておいてほしい。

『宇宙飛行の父ツィオルコフスキー』

的川 泰宣 // 著 勉誠出版 289.3 マ
現在各国で進む宇宙開発。しかしそもそも宇宙に飛び出そう、などと考え出したのは誰なのだろうか。その人物こそが宇宙飛行の父とも呼ばれるツィオルコフスキーである。1857年に生まれた彼は10歳の時、病気で耳が聞こえなくなり、学校にも通わず独学で勉強を始める。勉強はやがて研究となり、現在の宇宙開発の基礎となる理論を構築していく。宇宙ステーションや軌道エレベーターなど、読めばその先見性に驚くことになる。

『WANDERING ANIMALS』

あまのじゃくとへそまがり // 著 東京書籍 755 マ
「好きな生き物」と聞かれて何を思い浮かべるだろうか。多くの方は飼っているペットや愛くるしい動物園の人気者などをイメージするだろう。しかし世界中には目に留められなかったり、嫌われていたりする生き物ももちろん存在する。この本ではそんな生き物たちにスポットを当てた雑貨を紹介している。一見気持ち悪いが、専門家の解説と合わせて見ると、思わず「欲しい！」となること間違いなし。

『風神の手』

道尾 秀介 // 著 朝日新聞出版 913.6 ミ
死期の迫る奈津実は娘の歩実を連れて、遺影写真専門の「鏡影館」という写真館を訪れる。目的は自身の遺影を撮影すること。しかしそこで「サキムラ」という老人の写真を見つけると何もせず店を出て行ってしまふ。不審に思った歩実が問いただすと、27年前の出来事を語りだした。その話は町に眠る秘密を明らかにしていく……。始まりは些細な風が吹いただけ。しかしその風が吹いたのは神の仕業では？そう思わせる不思議な巡りあわせの物語。

昨年のアンケートでリクエストのあった中から下の本を購入しました。
『新選組遺聞』子母沢 寛
『自由なサメと人間たちの夢』渡辺 優
『ガリア戦記』カエサル

あらゆる歴史を一つにまとめた話題の本『ビッグヒストリー大図鑑』

今年の芥川賞受賞作『百年泥』インドで起きた100年に1度の洪水。呼び覚まされたのは大量の泥だけではなかった。

その他の本

0 情報

はじめての研究レポート作成術 沼崎 一郎 002 ヌマ
New Scientist起源図鑑 グレாம் ロートン 033 34

1 心理

新哲学対話 飯田 隆 104 イ
内村鑑三 若松 英輔 198 74

2 歴史・人物・地理

最強の帝国 209 サイ
ビッグヒストリー デヴィッド クリスチャン 209 ビツ
古代史講義 佐藤 信 210.3 コダ
レンズが撮らえた幕末維新の日本 高橋 則英 210.5 レン
激動の平成史 内田 樹 210.7 ケキ
ギリシア人の物語 3 塩野 七生 231 シオ
イタリアの歴史を知るための50章 高橋 進著 237 イ
藤原氏 倉本 一宏 288 クラ
ガンディー 竹中 千春 289.2 タケ

3 社会・経済・教育

北京を知るための52章 桜井 澄夫著 302 ペキ
ローカリズム宣言 内田 樹 304 ウチ
イスラーム主義 末近 浩太 312 スエ
マルクス資本論の哲学 熊野 純彦 331 クマ
ひとり空間の都市論 南後 由和 361 ナン
保育園は誰のもの 普光院 亜紀 369 フコ
死者と先祖の話 山折 哲雄 385 ヤマ

4 自然科学

理系のための微分・積分復習帳 竹内 淳 413 タケ
ベンローズのねじれた四次元 竹内 薫 421 タケ
時空のさざなみ ホヴァート シリング 441 シリ
銀河のすべて 443 キン
ビジュアル進化の記録 ロバート クラーク 467 クラ
我々はなぜ我々だけなのか 川端 裕人 469 カワ
雑草はなぜそこに生えているのか 稲垣 栄洋 471 イ
モノに心はあるのか 森山 徹 481 モリ
図解看護・医学事典 井部 俊子 490 スカ
人体〜神秘の巨大ネットワーク〜 1
NHKスペシャル「人体」取材班 491 ジン
スマホゲーム依存症 樋口 進 493 ヒグ
健康という病 五木 寛之 498 イツ

5 工学・家政

技術の街道をゆく 畑村 洋太郎 502 ハタ
近代日本一五〇年 山本 義隆 502 ヤマ
時計の科学 織田 一朗 535 オガ
電子工作パーフェクトガイド 伊藤 尚未 549 イト
トコトヤさしいナノセルロースの本 ナノセルロースフォーラム578 トコ

6 産業

茶と琉球人 武井 弘一 619 タケ
ネコの老いじたく 老岐 田鶴子 645 伊

7 芸術・スポーツ

アート×テクノロジーの時代 宮津 大輔 702 ミヤ
ART GALLERY 5 青柳 723 アヲ
もっと知りたい熊谷守一 池田 良平 著 723 イケ
チャップリン自伝 チャップリン 778 チャ
浅田真央 私のスケート人生 浅田 真央 784 アサ
山岳読図ナヴィゲーション大全 村越 真 786 ムラ
点前の準備 淡交社編集局 791 テマ
棋士とAI 王 銘【エン】 795 オウ

8 言語

図説近代日本の辞書 沖森 卓也 801 オセ
大人のための言い換え力 石黒 圭 809 イシ
広辞苑 新村 出 813 コウ

9 文学

名作なんか、こわくない 柚木 麻子 902 ユズ
漱石を知っていますか 阿刀田 高 910.2 アト
暗黒グリム童話集 村田 喜代子 913.6 アン
RDG 萩原 規子 913.6 オギ
殺生伝 3 神永 学 913.6 カミ
火定 沢田 瞳子 913.6 サワ
押絵と旅する美少年 西尾 維新 913.6 ニシ
屋根裏の美少年 西尾 維新 913.6 ニシ
掟上今日子の色見本 西尾 維新 913.6 ニシ
探偵少女アリサの事件簿 [2] 東川 篤哉 913.6 ヒガ
広辞苑をつくるひと 三浦しをん 914.6 ミツ
レモンの図書室 ジョー コットリル 933 コツ
ミレニアム 5